

臨床研修病院群の想定時間外・休日労働時間の記載

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 呉共済病院 （ 広島県 ）

研修プログラムの名称 呉共済病院臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
呉共済病院	030638	基幹型	広島県	960時間/人	日当直 月5回程度 日当直許可なし	約6328時間 対象となる研修医 16名（2022年度）	
中国労災病院	030637	協力型	広島県	50時間/人	基幹病院にて実施	約449時間 対象となる研修医 13名（2022年度）	
ほうゆう病院	031927	協力型	広島県	50時間/人	当直月3回程度、基幹病院にて日当直2回程度	約204時間 対象となる研修医 7名（2022年度）	適用 申請中 申請予定
舟入市民病院	031920	協力型	広島県	0時間/人	臨床研修医の日直・当直なし	約0時間 対象となる研修医 5名（2022年度）	
虎の門病院	030176	協力型	東京都	10時間/人	日当直 月1回程度 宿日直許可なし	約3時間 対象となる研修医 6名（2022年度）	申請予定
土谷総合病院	030631	協力型	広島県	30時間/人	臨床研修医の日直・当直なし	約0時間 対象となる研修医 1名（2022年度）	
クリア焼山クリニック		協力型	広島県	50時間/人	基幹病院にて実施	約21時間 対象となる研修医 1名（2022年度）	適用 申請中 申請予定
与論徳洲会病院	033281	協力型	鹿児島県	20時間/人	月4回～5回 宿日直許可申請予定	約12時間 対象となる研修医 3名（2022年度）	申請予定
徳之島徳州病院	030951	協力型	鹿児島県	20時間/人	月1～4回 宿直許可あり・日直許可申請中	約12時間 対象となる研修医 3名（2022年度）	申請予定
名瀬徳州病院	031000	協力型	鹿児島県	20時間/人	日当直 月1・2回程度	約6時間 対象となる研修医 2名（2022年度）	

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、協力型臨床研修病院については施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及びすべての協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事するすべての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準またはC-1水準しか適用されない。

臨床研修病院群の想定時間外・休日労働時間の記載

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 呉共済病院 （ 広島県 ）

研修プログラムの名称 呉共済病院臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	およその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
瀬戸内徳洲会病院	033278	協力型	鹿児島県	20時間/人	宿直週1回、日直月1回 宿日直許可有	約6時間 対象となる研修医 1名（2022年度）	
沖永良部徳洲会病院	033280	協力型	鹿児島県	80時間/人	当直 月4回 日直 月1回 宿日直許可申請中	臨床研修医の受入れがないため実績値なし	
ふたば病院	034071	協力型	広島県	50時間/人	基幹病院にて実施	臨床研修医の受入れがないため実績値なし	

- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、協力型臨床研修病院については施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及びすべての協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、およその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事するすべての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準またはC-1水準しか適用されない。